

県民芸術劇場・香取市佐原軒先コンサート 千葉交響楽団による弦楽四重奏演奏会

曲目

第1部 《ベートーヴェン生誕250年記念》

エリーゼのために

ト長調のメヌエット

楽器のおはなし

弦楽四重奏曲第4番ハ短調～第1楽章

《休憩10分》

第2部 《スクリーンミュージック》

タラのテーマ (1939「風と共に去りぬ」)

星に願いを (1940「ピノキオ」)

魅惑のワルツ (1954「昼下がりの情事」)

エデンの東 (1955)

スカボロ・フェア (1967「卒業」)

ゴッドファーザー・愛のテーマ (1972)

シンドラのリスト (1994)

いつも何度でも (2001「千と千尋の神隠し」)



期日 令和2年11月8日(日)

時間 14:00～15:15

会場 与倉屋大土蔵(佐原イ1730)

入場無料(定員100人・マスクの着用をお願いします)

主催 佐原商工会議所 千葉県

出演 千葉交響楽団メンバーによる弦楽四重奏

ヴァイオリン 長尾裕子

ヴァイオリン 田口史織

ヴィオラ 春木英恵

チェロ 若狭直人

司会 中里かほり



— (公財) 千葉交響楽団 —

公益財団法人 ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉は、1985年に財団法人として設立され、以来千葉県唯一のプロオーケストラとして、地域に根ざした音楽活動を基本に、さらには日本音楽会に新風を送るようなオーケストラを目指して、一步一步着実な歩みを続けている。

毎年定期演奏会のほか、県民芸術劇場や各地の第九演奏会、オペラ、バレエの講演など、約30回にわたるコンサートに出演し、オーケストラの質の向上に努めるとともに、千葉県の芸術文化の普及に多大な貢献をしている。1996年、第1回NHK地域放送文化賞を受賞している。

公益財団法人 ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉は、2016年10月1日より、公益財団法人 千葉交響楽団に名称が変更されました。



長尾 裕子 ヴァイオリン

茨城県出身。東京学芸大学教育学部特別教科教員養成課程音楽科卒業。茨城県新人演奏会、茨城の名手・歌手演奏会出演。安永徹ヴァイオリンクリニック受講・記念演奏会出演。安永徹・市野あゆみデュオセミナー参加。都民交響楽団伊豆七島巡回音楽教室においてメンデルスゾーンヴァイオリン協奏曲のソリストを努める。国際音楽祭ヤングブラハに参加。1996年より、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉メンバー。これまでに、二村英之、故植木三郎の各氏に師事。



田口 史織 ヴァイオリン

東京音楽大学を経て、同大学大学院科目等履修修了。第2回レガシィヴァイオリンコンクール、大学一般部門で銀賞、埼玉スバル賞受賞。第18回レ・スプレンドル音楽コンクール、室内楽部門第3位。現在、千葉交響楽団ヴァイオリン奏者、練馬区演奏家協会会員。また「アンサンブル・リスコペルタ」の一員としてヴァイオリン2本、チェロ、コントラバスという編成で弦楽四重奏のCDをリリース。



春木 英恵 ヴィオラ

東京音楽大学卒業、同大学研究科修了。在学中特待生に選拔され読売新人演奏会に出演。サントリーホールデビューコンサート『レインボー21』にソロ・室内楽共に出演。2004年ドイツ・クワッケンブルク国際コンクールヴィオラ部門第2位。(公財)千葉交響楽団、アンサンブル鴻巣ヴィルトゥオーゾヴィオラ奏者。モーツァルト・アカデミー・トウキョウMATのメンバーとしてオリジナル楽器によるモーツァルトプログラム演奏会、録音に参加。現在、東京藝術大学古楽科別科バロックヴァイオリン専攻在学中。



若狭 直人 チェロ

2003年桐朋学園大学卒業。2005年同大学研究科修了。これまでに、チェロを木越洋、三宅進、毛利伯郎の各氏に、室内楽を藤原浜雄、北本秀樹、岡田伸夫の各氏に師事。現在、千葉交響楽団団員。また、室内楽などで演奏活動の傍ら後進の指導にもあたる。



中里 かほり 司会

武蔵野音楽大学声楽科卒業。梅原瑛子、Z・フィリポヴィッチの両氏に師事。オペラ『バスティエンとバスティエンヌ』『ジャンニ・スキッキ』その他多くの室内楽コンサートに出演。現在、千葉交響楽団、群馬交響楽団等多くのオーケストラやアンサンブルで司会者、ナレーター、ソプラノ歌手として全国各地で活躍中。